

# 大学英語教育における 放送・新聞英語の活用法

真 鍋 輝 明

## 序 論

映像の時代の今日、大学での英語の授業に、TV—Radio News in English を活用することは、卒業して globalist としての感覚が求められる学生にとって、世界の問題、身近な問題を考えながら、英語を学習できる恰好の材料となりうる。当然、listening, speaking そして writing の各領域において有効な結果が得られるだけでなく、これらの学習を土台として、新聞英語との連動を計ることにより、さらに reading の領域においても、実力増進に役立つものである。今日の動きが理解できること、政治・経済・社会・文化の分野で、実際に発生している問題に接しうること、広い分野の人たちの考え方・意見が分るのと、実用英語の学習にも役立つというので、学生が積極的に“マスコミ英語”を選択し、熱心に取りくんでいる。これまで、私の授業において得られた結果からも、このことは明白であり、私は English TV—Radio News and English Newspaper を実戦的教材とする英語教育を強く主張するものである。

また、アメリカ国務省日本語研修所で日本語の特訓を受けているアメリカ、カナダ、オーストラリア、ニュージーランドの外交官たちも、それぞれの知識を生かせるよう新聞など実戦的教材を使って reading を学び、ヒアリング・リスニングの訓練としては、TV—Radio News が最も有効であるとして、これを活用している。また、徹底した復習主義で、それぞれのレベルでの完全理解が求められている。外交官として世界のニュースを

通しての日本語マスターを計ることを狙っているわけである。

このことから、大学英語教育における、英語の TV—Radio と Newspaper を使用しての英語学習指導を確信をもって進めて行きたい。

### 1. TV—Radio News in English について

さて、技術革新の今日、電波メディアのテレビは世界中にネットワークをもち、世界の遠隔地での出来事でも放送衛星を通して、real time、または、殆ど同時に、その映像が日本に送られてくる。これは、今日の社会における情報化が進み、世界が狭くなっていることを示すものであるが、このようなテレビ時代を迎えた今日、日本の大学生の英語学習のためにテレビとラジオの映像・音声を媒体とするマスメディアによる英語を使って放送されるニュースを教材として使用することに関心が高まっているのは当然といえる。

後述する新聞英語は、English for the eye であり、“読み”そして“書く”英語も学べるが、一方、放送英語は English for the ear である。従って、話し言葉である、やさしい表現が使われ、聞いた時に理解しやすいように工夫されている。ラジオでもテレビでも、放送英語ニュースは活用できるが、映像の補助手段といわれるテレビニュースの英語によるアナウンスやコメントは、英語学習者にとっては、映像と共に、いろいろの action が大きな助けとなり、学習効果が期待できる。また、ニュースには森羅万象のテーマがある。つまり、東西ドイツ統一も、アメリカのサウジアラビア派兵も、アラブ首脳会議も、イラク侵攻問題も、さらに、金隔などの経済問題も、スポーツやハリウッドの芸能ニュースなども登場する。学生にとっては、英語ニュースの delivery を学ぶと共に content、内容に精通していることは就職の際にも、また社会に巣立ってから、大いに役立ってくれる。

さて、日本人の学生にとって、外国の政治・経済・産業・文化など理解しにくいことがある。放送では、ものによって、枝葉を取り払った形で伝えられるが、必要な場合には、そのニュース背景を研究することにより、時事問題への理解を深め、内容の把握レベルが上がってくるのである。

内容把握レベルのアップについては、日頃からテレビ・ラジオ・新聞でニュースの流れを追って、ニュースそのものへの関心をもつことが最も大切であるが、将来、世界を相手に活躍するには、英語ニュースを英語という language を通して、内容においても深く理解できるようになるための努力をせねばならぬ。

報道されるニュースの種類によって、それぞれ典型的なスタイルがあるので、各分野のスタイルをマスターすることで英語ニュースの理解はしやすくなっていくものである。政治・経済・国際関係・軍事・法律・社会・スポーツなどにおいて、およそ 5,000 語の基礎用語としての単語やこれらを含む句などの知識は、各自がもつよう努めねばならない。

a. さて、ここで英語ニュース・ストーリーの実例を示しておく。

### 〈U. S. SCHOOLS IN JAPAN〉

Officials from an American University Accreditation Committee today promised to monitor educational standards at Japanese campuses of U.S. colleges. Representatives of the Council on Post Secondary Accreditation met with Japanese senior high school career counsellors.

The briefing was arranged after requests came from Japanese students attending about 30 American universities in Japan. The students have called for standardized educational and credit systems for their degrees.

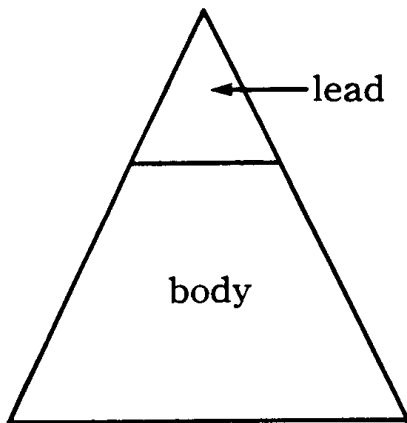
The vice chairman of the Accreditation Council, Marjorie Lenn promised the Council will make sure branch campuses maintain the standards of their U.S. counterparts. She also said

the Council will strictly monitor the quality of education provided on U.S. campuses. And if a Japanese branch is not at the same level, the Council will cancel the U.S. school's accreditation for its foreign campus.

この英語ニュース・ストーリーは、全体で127語で構成されているが、ややむつかしい単語は、accreditation, standardized, counterparts くらいであり、文章構成も中学校上級レベルである。

- b. さて、放送英語のニュース・ストーリーの構成は、普通、次の通りである。

ピラミッド型



原則として、5Ws+1H (when, who where, what, why と how) を含む記事構成が必要なのだが、放送英語では、この5Ws+1Hをすべて“lead”の中に盛り込むとかえって理解しにくくなるので、最少限の factors にとどめておき、まず、ニュース・ストーリーの全体像を伝えていく。そして、残りの要素は、あとのパラグラフ即ち body の部分で伝えるのである。

次に放送英語における特徴について論じていく。

- リードの部分は極めて大切である。あじけないものにならないよう配慮される。このため、時にはリードに警句なども使われることがある。

また、新聞の場合の headline が各項目の直前にはないので、放送英語ではリードをみじかくして、audience (viewers & listeners) の興味をひくようにする。

- 放送英語では、即刻性 (sense of immediacy) を大切にするため、現在形や現在完了形を使ってニュースに臨場感・参加感を与える。

現在完了形が頻繁に使われる例をいくつか示しておく。

- a. The Soviet parliament has elected Mikhail Gorbachev as the Soviet Union's first executive President.
- b. The Bank of Japan has raised official discount rate to 5.25 percent.
- c. Much attention has recently been paid to electric cars because the emission of automobiles is again becoming a serious pollution problem.
- d. Japan's coast guard has rescued all 19 crew members of a Panamanian-registered cargo ship off southern Japan.

○ 放送英語ニュースでは、it's, that's, you'll などの短縮形，いわゆる contraction がよく使われる。これは放送の場合，平易な表現（slang は使わない）や慣用的言い廻しなどを使って，informality を大事にするためである。

○ Audience の注意をひき，また理解しやすくするため人名の扱い方にも工夫がなされている。

まず，人名をいきなり言わないようにし，その人の肩書，地位を前に出し，その後で名前を使う。但し，Mr. Mrs. Miss Dr. などは付けない。特に大統領，首相，閣僚ほか政治家や政府高官の名前を言う場合には，この方法で表現する。例えば，

U-S President George Bush

Philippine President Corazon Aquino

(President Bush of the United States とか

President Aquino of the Philippines としてもいい。)

さらに，

Soviet President Mikhail Gorbachev

U-S Secretary of State James Baker

former Japanese Foreign Minister Shintaro Abe などとなる。

ニュースのなかで同じ人名が2度目に登場するときは, Mr. Bush, Mrs. Aquino, Mr. Baker, Miss Doi のように扱う。

また, 容疑者については, 有罪が確定するまでは, 原則として Mr. Mrs. Miss をつける。さらに, 歴史上の人物, 有名芸術家, 芸能界の人物, それに運動選手については, 敬称はつけない。

例えば, At the Seoul Olympic Games, などといってから, Taro Yamada of Japan has won a gold medal in ~ などと表現する。

さらに, はじめに, Now sports. In professional golf tournaments in ~ などといって内容を伝える。

- 次に abbreviations (略語) について, その特徴を述べる。

UNESCO, GATT, OPEC, NASA, SALT, NATO のような acronyms (頭字語) については, one word のように発音する。また, the U-N, the F-B-I, the P-L-O, the O-A-S などについては, それぞれの文字を発音する。いずれにしても, 一般によく知られているものだけを略語として使用し, 念のため, full title もいい, さらに, やさしい表現で説明することもある。また, 一つの組織名が同じニュース・ストーリーの中で繰り返し登場する場合には, variety を与えるようにするのが普通である。例えば, ASEAN (Association of Southeast Asian Nations) 「東南アジア諸国連合」でも, the five-nation regional organization とか, 単に, the association, the bloc などと表現を変えるようにする。

- 放送英語ニュースを生き生きしたものにするのにカギを握っているのは強い動詞である。形容詞や副詞を多く使ったり, 弱い動詞プラス名詞で表現すると, 冗長になるので避ける場合が多い。

例 make a visit → visit

submit one's resignation → resign

determined the truth → verify

- ハイジャックなど、事件、事故の初期段階では、その時点での情報をまず報道するが、その際ニュースソースを明示し、unconfirmed information の一つであることをはっきりさせる。そして、第一報しか分らない時は、No other details are available. Details are unknown. Details are not disclosed. などが必ず使われる。
- 他国の立場、人々の宗教、習慣などに十分に配慮し、一方に偏らない公平な表現を使うよう留意する。形容詞は多用せず、事実を冷静に伝えるようにも工夫する。

英語を学ぶ学生にしてみれば、英語の実際運用に当って、文化を異にするいろいろの国の人々と英語による communication をはかる場合、どのように配慮すべきかなどについても理解を深めることになる。
- 次に、放送英語においては、“reported speech” (=indirect speech) を多用する。
- “時の一致”に関するルールより、生き生きさと簡潔さを重視する。

一例をあげれば、

“The Prime Minister said he hopes China will carefully consider the new Japanese proposal.”の方が“The Prime Minister said he hoped China would carefully consider the new Japanese proposal.”より好んで使われる。動詞 say のほかに declare など多用される。また、発言内容を引用するときに使う“quote” and “unquote”は放送英語の場合には、legal obligation がなければ使わない。尚、“former”, “latter”も audience の混乱を招かないために使われない。
- technical terms の使用は、できる限り避ける。
- ニュースを客観的に伝えるため、断言表現にせず、「～とみられる」、what's believed to be というような表現を用いる。

- 例 ・～ what's claimed to be the world's oldest ～  
 ・～ what the maker claims to be the world's most efficient  
 ～

- 動作を生き生きと表現するため、いろいろの工夫がなされている。例文をあげてみる。

A Japanese balloonist has set a new world record by flying a medium-sized air balloon four hundred kilometers.

この例文において、…… has set a new world record by flying ……として、a world flight distance record of 400 kilometers と名詞 flight を使わないのは、world record を早く聴かせ、audience の心理的満足という点への配慮のためである。

つまり、アナウンサーやキャスターなどのための読みやすさ (easy to read), それに視聴者にとっては、聞きやすさと分りやすさ、つまり easy to listen, easy to understand を考慮して、徹底的に簡潔で平易なこと、即ち、terse and clear であることを狙った表現を使用しており、盛り込まれた情報量が多過ぎて困ることのないよう、特に名詞の前に、いくつもの修飾語をつけたりすることのないよう工夫されている。

- 次に数字についての特徴について述べる。

stock and foreign exchange market の動きについて報道する時など、exact numbers でなければならぬ場合は別として、普通、more than, almost, close to, nearly などをつけ加えて、round numbers で表現する。これは、まず聴いただけでは、数字は正確には掴みにくいので、まず大体の数字を言って、audience に関心をもたせてから、必要な場合には、確実な数字、exact figure を提供しようとするためである。また、原稿作成の際、数字が文頭に来るときは数字を spell out し、12 から 999 までは、アラビア数字を用いる。分数の  $\frac{2}{3}$  は two-



thirds, 9.8 は nine point eight のように spell out したり, a hundred でなく, one hundred として, eight hundred との聞き違いをさけたり, またアナウンサーの見誤りもさけるよう工夫されている。

○ 年齢の表現方法

obituary の場合は勿論, ニュースを報道する上で, どうしても必要な場合にのみ, 年齢を含めて伝えていく。その際, Mr. Yamada, aged 58 とか, Mr. Yamada who's 58 years old などという。また, 58-year-old Mr. Yamada は避け, A 58-year-old professor, Mr. Yamada などのように表現する。

○ transitional phrases を使って, newscast の中でのニュース項目を連結していく。代表的なものを示しておく。

1. On the other hand,
2. In the meantime,
3. In other news this morning,
4. In the latest developments,
5. Also making news today,
6. More news in a moment,
7. Coming up next is,
8. Finally in the news today,
9. I'll have more after this message,
10. More news continues after this,

商業放送の場合, ニュースにコマーシャルが入るため, いろいろの表現が使用される。

## 2. Speaking の習練に役立たせるための放送英語の運用法

アナウンサー (特にニュース担当) の採用試験においては, 次の 6 要素

がテスト対象となる。

- |                 |                              |
|-----------------|------------------------------|
| ① Voice Quality | ④ Speed & Rhythm             |
| ② Articulation  | ⑤ Carefulness                |
| ③ Enunciation   | ⑥ Presentation (Performance) |

さらに、How to read news to be heard を目的とする訓練段階においては、Breathing, abdominal breathing by properly using diaphragm, breath support, phrasing, pausing and marking, the vowel and final consonant pronunciation, etc. について訓練を受ける。

さらに、inhalation and exhalation/resonance/linking/emphasis についても習練を積むのである。

このようにして、the Art of Announcing をマスターするための訓練が求められる。

さて、TV スクリーンに close-up されるアナウンサーやキャスターなどの enunciation, そして performance を通して英語の intonation と rhythm にも慣れるなど、彼等から多くを学びうる。

professional announcement の技術は、native の人たちにとっても、そのレベルに達するには、“the art of speaking” を求めて、厳しい訓練を受けねばならない。プロの技術を学生の実力アップに活用すべきである。

いずれにしても、いま世界は、It's a small world. であり、多くの国々の多くの人たちの英語に慣れていく必要がある。ethnic diversity 人種的多様性が特徴である国もある。どの国の人話す英語でも、rule にそった正しいものである限り、そして receivable, acceptable pronunciation である限り、理解しあえるのである。

放送英語=ニュースの標準的な speed は、1分間 150~170 words 程度だが、こうしたスピードについても反復演習により、慣れていかねばならない。

また、英語ニュースを神経の集中を計って聞くことにより、日本人学生が間違っていて覚えこんでいるいろいろの単語の発音が存在することを指摘し、誤っている場合、これを正していくことにより、全体としての speaking の改善に役立たせうるのである。breathing, pausing, phrasing さらに、word stress, sentence stress などに注意して取り組まねばならない。

参考までに学生が間違っていて覚え込んでいるものには、次のようなものが多い。特に強く指摘して、注意を促したいものである。

- allowance [ə'láuəns]
- annihilation [ənàìəléifən]
- capacity [kəpæ'siti]
- corps [kɔ:]
- jeopardy [dʒépədi]
- mayor [mɛə]
- quay [ki:]
- subpoena [səpí:nə] または [səbpi:nə]
- sword [sɔ:d]
- won [wʌn]

上記の単語は特に注意して正しいものを身につけるようにせねばならない。さらに、elision (母音の省略), liaison (連結) [r 連結, n 連結, 子音の連結も], assimilation (同化), glide (わたり音) などについても研究して欲しい。

さて、英語のニュース放送 (主に Radio の場合) は、普通、まず “Good morning, (afternoon, evening) everyone! Here is the news. First the headlines” とニュースの主な項目を伝えることから始まる。これは、headline が audience の注意をひくという意味で極めて重要で、いわゆる attention-getter としての働きをするためである。さらに、途中から聴きはじめる人たちへの配慮から、“Recapping the top news at

this hour” というようにトップニュースを繰り返すようにも努めるのである。しめくくりは、That's the end of the news. I'm (アナウンサー一名)。となるのが普通である。

大学の L/L 教室に於ける演習の場を活用して、announcer, reporter, correspondent (特派員) になった積りで、やさしい項目のニュースを選び反復音読練習するという action によって、大きな成果が期待できる。勿論、各 consonant, vowel (diphthong も triphthong も含めて)、すべての音素についての演習を行うことを主張したい。

人名・地名についての研究も行えば、なお、研究の幅が広がるのである。

この放送英語ニュースをベースとしての音読演習は、いろいろの TV ニュースを素材とした場合、アナウンサーの facial expression からも学ぶものがある。後述するが、学生の多くが受験する実用英語技能検定 (文部省認定) 2 級・準 1 級・1 級の各級における 2 次試験合格にも大いに貢献することが明白である。

### 3. 英語の TV—Radio ニュースの視聴を通してヒアリング学習に役立 ててことを主張する。

あるニュース項目のアナウンス パートを収録し、これを dictate することにより、学習者それぞれの聴取能力の習得に役立てることができる。

放送英語ニュースでは専門語を使わざるを得ない科学ものを除けば、政治・経済・社会・スポーツの分野で、できるだけ常に各分野の vocabulary を増やすよう努め、announcer, reporter, correspondent などが、早い場合で 1 分間、およそ 170 語で話す速度に挑戦し、慣れるよう“耳”を鍛えていけばいいのである。

また、ニュースの背景を知るよう努めることによって、当然、聴取能力も高まってくるので、ニュース理解と英語のヒアリングに強くなることと

一石二鳥の効果がある。

さらに、文脈による判断も極めて大切であるが、特に次のような音声には注意を払って聴き取るよう努力して貰いたい。

[ f ] — [ h ] feel — heal, fair — hair

[ v ] — [ b ] very — berry, vote — boat

[ θ ] — [ s ] think — sink, path — pass

[ l ] — [ r ] light — right, lead — read  
collect — correct

[ ð ] — [ z ] clothing, closing

アナウンサーの音声に神経の concentration をはかって、聴き取るよう努めるのは当然だが、Content words (内容語)、即ち、名詞、動詞、形容詞、副詞などは、強く発音されるため比較的聴き取りやすいので、特に注意して聴くことにより、大筋を理解すること、つまり、マクロ的把握をしていくように努めることが望ましい。

こうして、はじめは無意味な音の羅列としか聞こえなかったものが次第に理解できるようになるのである。

さらに正確なニュース内容理解のためには、機能語 (Function words) を把握せねばならない。即ち、冠詞、前置詞、代名詞、接続詞、助動詞など grammatical な概念を表現する語で、これらは、強勢がおかれぬ。

次に部分 dictation とも言える穴埋め形式で、内容語・機能語の確認をしていくことも好ましい。具体例を示しておく。

・穴埋め問題

( ) 内が空白の場合、テープなど音声を聞いて埋めてみる。

〈SALMON IMPORTS〉

The Government will in future require importers ( 1 ) salmon from North Korea to obtain advance ( 2 ). This

was prompted by the ( 3 ) of twelve Japanese fishing boats by the Soviet authorities last month, while fishing under North Korean flags.

Under Japan's present regulations, salmon can be imported ( 4 ) North Korea freely and at a high price ... this seems to be why the Japanese boats were fishing under North Korean flags. But the imported salmon may ( 5 ) those illegally caught.

So, the Government decided to require advance approval to demonstrate a firm Japanese policy ( 6 ) illegal fishing in the Northern Pacific. However, the new ( 7 ) will need careful consideration before going into effect because there are several problems. One is how to ( 8 ) salmon illegally caught in international waters from those caught near the North Korean coast.

- |            |             |            |                |
|------------|-------------|------------|----------------|
| 1. of      | 2. approval | 3. seizure | 4. from        |
| 5. involve | 6. on       | 7. rule    | 8. distinguish |

• DICTATION 問題

アンダーラインの部分に注意して挑戦してみるといい。

<JAPANESE LANGUAGE TV>

The Japan Travel Bureau and the Japan Air Lines will jointly begin Japanese language TV satellite broadcast in Australia from October. The broadcast is intended for viewers in hotels and Japanese corporations. The broadcast will be one and a half hours long with NHK news and other information on economy and tourism served daily on payment.

放送英語では、聴いて分かりやすい単語が使用されるが、“great”, “grate” それに “bare” と “bear” などの sound-alike words といわれるものや homonyms についても、混乱のないよう注意が払われる。

さらに、weak words と呼ばれるものは避けるようにしてある。例えば、“seek”よりは、“looking for”あるいは、“trying to get”などを使うのである。また、“flee”よりは、“run”、“leave”あるいは、“race away”などが使われる。

さらに、audience のためでもあり同時に、放送送出側のアナウンサーの読みやすさという点からも sibilants (歯擦音), [s]・[z], [ʃ] [ʒ] などの音が重なるものは避けるようにする。こうした配慮がしてあるので、よく聴けば、次第に理解がしやすくなるのである。そして、ヒアリングが強くなれば、他の能力も伸びることになり、他の能力が伸びると、ヒアリングの力も上っていくという相互補助的な関係にあるのである。

学生が社会に巣立ってから、語学力不足で悩み、再教育が必要などといったことにならないように努めねばならない。現実問題として、大学、短大を社会人にも開放して、もう一度、学習の場を与えて欲しいという声も大きくなっている。国際化の今日、語学についても、こうした要望があるが、現役の学生のうちにヒアリングの力を充分身につけ、それによってできるだけ高いレベルの英語の総合的運用能力を身につけさせねばならない。

#### 4. 放送英語の学習は英文を書くコツを取得するのに役立つ。

放送英語の文章構成については、smoothness と variety を与える必要から単文も複文も重文も、さらに、混合文も使用するので大いに幅広く研究し、無駄のない英文を書く要領をつかむことができる。

さて、放送の script を書く際、記者は必ず最初の sentence, つまり lead で audience の注意をひくために最大の努力を払う。冒頭で述べた 5Ws と 1H, who, what, when, where, why それに how の要素を全て lead に盛り込むのではなく、二番目、三番目のパラグラフに、あるいは内容如何では、全体の中に配分していくこともある。

また、放送では、one sentence の長さは、およそ 20 から 25 words のものが多いが、これは、news reader が一気に読み通せるようにすることと同時に、audience にとっても follow しやすく、ニュース全体の理解を助けることにもなるからである。compact であることが常に求められる放送英語のセンテンスでは、使用する words の一つ一つが効果的に選ばれ、無駄のよいように配慮されている。このため少しでも、聴いて分かりやすいように工夫されている。

つまり、放送英語では、Audience is not able to go back and read it again. ということを常に考慮し、ニュース・ストーリーが長すぎず、詳しすぎず、しかも、明瞭で分かりやすいということ (brevity) を大切にするのである。

また、記者あるには reporter などの news writer は script 作成中に何度も声を出して読み返してみて、アナウンサーの読みやすさと audience の分かりやすさに常に配慮して、生き生きした放送文をめざすのである。

例をあげてみよう。

- Police say they've broken up a big car stealing racket in which cars worth hundreds of thousands of dollars have been stolen in the last six months in the New Port area.

この sentence は長すぎるので、次のようにまとめるのが好ましい。

- Police in New Port say they've broken up a big stealing racket.

次の sentence も長すぎる例である。

- The president of the Wool and Producer's Federation, Mr. Black said today that prices for lamb were certain to remain for several months to come despite a continuing drop in the retail price of beef.

これは次のように改められるべきである。



- It was predicted today that lamb will remain dear for several months even though beef gets cheaper.

もう一つ例をあげる。

- Leading Australian jazz player Graham Bell who's just back from a three-month study tour of the United States says Australian jazz musicians are equally as good as any in the world.

これは次のようにするのが好ましい。

- Australian jazz musicians were rated today as equal to the world's best.

次に放送英語ニュースの原稿作成においては、生き生きした動詞を使い、あまり修飾語に頼らないようにすることにより、文体に簡潔さを与える。例えば、Close the door violently. というより、Slam the door shut. の方が好まれる。さらに受動態表現より能動態表現のものが多。例えば、The car was crushed by the truck よりも、The truck crushed the car. の方が多く使われる。さらに例をあげてみよう。The President says he will refuse to recommend a tax cut. という方が The President says he will not recommend a tax cut. というより好まれる。つまり positive な表現が使われるのである。

The Government set up a Committee to revise the Constitution.

上記のセンテンスの方が次に示すものより好ましいのである。

A Committee was set up by the Government for the purpose of Constitutional revision.

もう一つ例を示す。はじめのセンテンスの方が放送文体として好ましいのは明らかである。

- He advocated the abolition of the reformation of the construction of airport facilities.

- He said that the reform of the building of airports should be abolished.

両者を検討していただきたい。

つまり、放送英語ニュースの原稿作成の際、audience が理解しやすいようにという配慮から、“One line of thought to one sentence”を基本とし、各センテンスは、20語を越えないようにまとめられている。

Top heavy であったり、関係代名詞や挿入句が含まれていたり、また主語と述部動詞が離れすぎていたりすることのないように配慮されている。

特に“lead”のところは、そのニュース項目の attention-getter として重要で、audience の関心をひくための工夫がなされている。

ニュース担当記者は、一切の無駄を省き、正確な表現で内容を伝えるため心血を注ぐのである。“What is important”という点を常に考え、まず自分がそのニュース・ストーリーを正しく、十分に理解して、それを audience に伝えるためにスクリプトにまとめあげる。

この英語ニューススクリプト作成の姿勢は、ごく一般の英作文の際にも、そのまま活用されるべきものである。

放送英語ニュースの活用によって、英語国民に充分に理解のできる発想に基く英文が書けるようにせねばならない。そして、これは可能である。

## 5. TV—Radio News in English をインタビュー技術の取得に活用する。

調布学園女子短大が夏期休暇を利用して実施している UBC (the University of British Columbia) での研修の際にも、キャンパス内でいろいろの人にインタビュー形式で質問することで、情報を入力することを目的とする practice が含まれているが、教室で学習したことをもとに“action”により演習することが語学力の向上に求められることは言うま

でもない。

ニュースほか放送英語のインタビュー映像を“問う”“聞く”の両面から注意して観察・分析して、インタビューのこつを身につけるのに役立てうる。場合によっては、マイクロフォンと録音機を使用して実習し、収録したものを play back することによって、技量の向上をはかりうることにもなる。

私が NHK 文化センターで“国際ジャーナリストをめざす人々のための英語”と題して講座を担当する際、多くの学生受講者が、英語によるインタビューの演習には強い関心を示すのである。

また、イギリスの BBC や NHK での私の取材活動をもとにインタビューを行う際には、相手の業績・経歴・社会的地位・信条などについて十分な事前調査が必要なことなどを含めて、体験的なインタビューのこつ論にも興味を示してくれる。その際、私が制作したテープなども活用するようになっている。logical で smooth であることを指導する際のプリントによるスポーツ関係のインタビュー資料を一部示しておきたい。TV 映像を活用してのインタビュー演習においては、両者の eye-contact, facial expression さらに gesture などについても研究ができるので大きな成果が期待できる。

#### BAD EXAMPLE:

Interviewer: Billy, you were RBI champ last year. Do you think you can repeat this season?

Inverviewee: It all depends on how my trick knee holds up. I'm having it x-rayed tomorrow.

Interviewer: How do you and your teammates feel about players forming or joining a labor union?

#### BETTER EXAMPLE:

Interviewer: Billy, last season you were a hold-out. When you finally signed, did you get everything

you asked for?

Inerviewee: Well, the front office and I have an agreement, but I'm not supposed to talk about it.

Interviewer: Secrecy about salaries has always puzzled me, but I guess you have your reasons for it.  
Secrecy about trade negotiations puzzles me, too.  
Do you think much or worry much about the possibility of being traded?

また、こうした演習を通して、学生が就職の際、外資系商社などを選んだ場合に直面する英語によるインタビュー（面接）にどう応用するかなどについての演習にも発展させることができるのである。つまり、“How to successfully win job interviews” についての演習にも役立てうるのである。

## 6. 放送英語の学習はスピーチコンテストなど **public speaking** の技術の向上にも役立てうる。

アメリカ大統領の一般教書 “the State of the Union Message” や各国首脳などの speech から、上手に話すだけでなく、スピーチの内容、話しぶりが、いかに聴く人の心に訴えるかという点を学びとることができる。

聴衆の興味をどのように高めていくか (hold interest), いかに心に残る (sticking in the viewers and listeners mind) ものにしていくか、また、結びのところは、どのように memorable なものにするかなど、模範となるべき多くの speech が映像と共に on air される TV 放送から学びうるのである。

## 7. 放送英語を活用して、通訳演習にも役立てうる。

NHK 衛星 TV 放送番組の中で、ABC, CNN, BBC, ITN などのニュ

ースにおいて、同時通訳（的）にニュース内容が伝えられている。このニュース通訳という点でも学ぶことが多い。衛星放送でない、TV—Newsの場合にもいろいろの通訳場面が極めて多くなって来ている。speech の通訳、記者会見の通訳、対話の通訳など、さまざまであり、逐次通訳・同時通訳という点でも、さまざまである。

これらを活用して、現在、玉川大学文学部外国学科の3・4回生を対象とする通訳演習講座を担当しているが、学生の興味・関心が極めて高い。“音”の世界の通訳演習を“action”を生かして実施できるので有効である。このように放送英語を活用することにより、shadow reading = follow-up（重ね読み）などといった通訳の演習に役立てることが可能なのである。

## 8. 英検合格をめざしての演習に役立つ。

次に文部省認定の実用技能英語検定試験の準1級、1級に合格するには、それまでに蓄積した各自の実力をもとに、出題傾向を知ることが大切である。最近ではニュース性の要素をもつものが多く出題される傾向が一段と強くなっている。こうした英語の資格試験にパスするには、世界のできごとによく通じていなければならない。

また、英検合格に必要な listening や hearing テストのための演習としても放送英語ニュースは、大いに活用されるべきだと主張したい。入学試験に hearing テストを実施する大学が増えているのも、国際化時代、情報化時代の今日、当然といえよう。また、英語ニュースに登場する慣用句による表現は、こうした英語検定試験にも数多く出題されているので、“世界の動き”を英語放送ニュースを通して学び、その総合的な英語の実力レベルを高めていくべきである。

さらに英検のアクセント問題のなかにも、Johannesburg, Arabic, Vienna, Kuwait, Israeli などをはじめ、seismic, caucuses, ballistic,

inequities, Aussie などが含まれており、日頃からアクセントに注意を払って放送英語ニュースを視聴することが大きく合格に貢献する。ニュースの一部を収録し、これを文字にしてみることにより“dictation”にも強くなることは明白である。

## 9. 放送英語研究の活発化を期待する。

日本人一人一人が世界に対して開かれた目を持つことが、我国にとって、これまでより一層重要になっていることは明白であればこそ、TV—Radio 英語ニュースを大学教育に活用していく英語学習は今後、一層、充実させていかなければならない。

そして、国際語である英語を教養性と実用性の両面から学び、磨かれた人格をもって、国際ジャーナリスト、国際弁護士、国際会計士、国際エンジニアとして、今後、国際舞台での大きな活躍が期待される若者たちが心をこめて、楽しく英語の熟達度の向上をめざして努力していかねばならない。

そこで放送英語ニュースについては、毎日親しみをもって接し、英字新聞についても、自分の興味のあるものを中心に、少しずつでもいい、これに毎日接して、基本として学んだものを jumping board として一層、慣れ親んでいかねばならない。常にやる気 (volition)、根気 (perseverance) を持ち続け、年季 (accumulation) をかけて、自分と contact のあった表現を積極的に覚え込む、つまり暗記 (memorization) が重要な働きをすることを認識して取り組んで行くことが求められる。いずれにしても、“Let’s keep learning.” の attitude で受動的な学習から、能動的な英語の運用術の習得をめざしていくことが切に望まれる。

## 10. TV News in English の lead 例を示しておく。

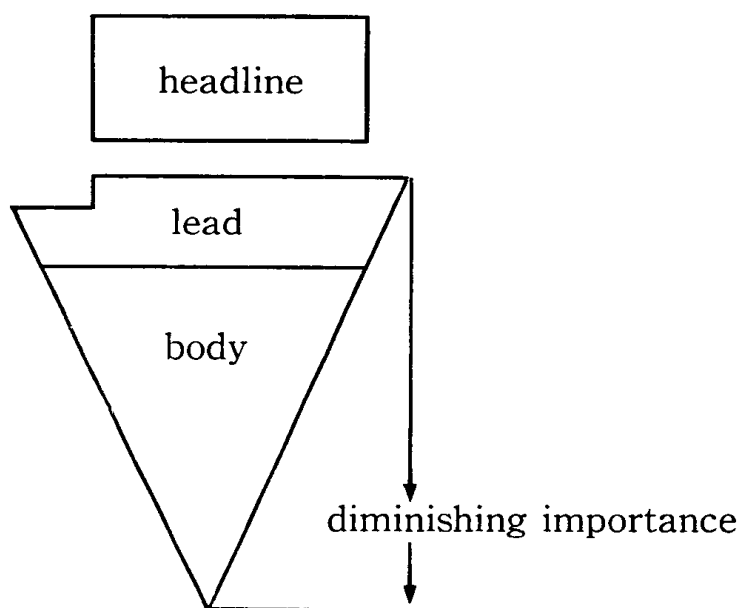
① THE U-N SECURITY COUNCIL VOTED BY AN OVER-

WHELMING MAJORITY ON MONDAY FOR A COMPLETE EMBARGO ON IRAQ—AND THE JAPANESE GOVERNMENT OFFICIALLY APPROVED THE SANCTIONS ON IRAQ ANNOUNCED ON SUNDAY.

- ② OIL PRICES ON THE TOKYO MARKET SOARED AS A RESULT OF HEAVY BUYING, SPARKED BY THE TENSE SITUATION IN KUWAIT.
- ③ ON THE TOKYO STOCK MARKET TODAY, THE 225 STOCK AVERAGE FINISHED AT A LITTLE OVER 27 THOUSAND 600 YEN. THIS MARKED A NEW LOW FOR THE YEAR.
- ④ AT A MEETING OF THE NATIONAL SECURITY COUNCIL TODAY, QUESTIONS WERE RAISED CONCERNING THE RESCUE OF JAPANESE CITIZENS CAUGHT IN CONFLICTS OVERSEAS.

11. 放送英語に加えて生きた英語の授業には、新聞英語ニュースの活用も重要である。

新聞英語ニュースは、English for the eye ということになるが、普通の場合、次のような逆ピラミッド型の記事構成になる。



正確で早い報道を目的とすることから、上に示したごとく、headline（見出し）と最も大切な lead（全体の摘要としての書き出し）と body（本文）という構成でニュース・ストーリーを扱うのである。

その扱う記事は、政治・経済・社会・スポーツ・科学などに分けられる。さらに、その内容から、(a) 一般のニュース・ストーリー、(b) ヒューマン インタレスト ストーリー、(c) インタビュー、(d) スピーチなどに分けられる。

- さて、headline の用語であるが、実に簡潔で、reader の注意を喚起するため、特定の語が使用される。例えば、次のようなものがある。

aid	援助（する）	meet	会談
bid	試み	nab	逮捕する
claim	（人命を）奪う	oust	追放する
dip	下がる	pact	条約
eye	注目する	quell	鎮圧する
flout	侮辱する	rift	不和
grill	取り調べる	score	非難する
head	～に向かう	tiff	争い
ire	怒らす	up	上がる
laud	ほめる	vie	競う
		win	勝ちとる

さて、headline には装飾的な役割もあるので、いろいろのスタイルがある。次の5つが主なものである。

- (1) Dropline
- (2) Hanging indention
- (3) Inverted pyramid
- (4) Flush Left
- (5) Kicker (eyebrow) を伴った Flush left

例を示す。

- (1) Dropline



Student radicals

clash with police

in South Korea

(2) Hanging indention

Japan could offer

funds for U.N. blocking force

(3) Inverted pyramid

Rites and peace pledge

mark 45th anniversary

of war's end

(4) Flush left

Iraq withdrawing

troops from Iran

(5) Kicker (eyebrow) を伴うもの

Ensuring global stability tied to national security

SDF ranks seek

role abroad

一番広く使われているのは、(4)の Flush left である。

また、全部大文字にしたり、各語のはじめの文字だけをすべて大文字するものなど、新聞によって異なる。

○ また、headline を理解するには、独特の rule を知らねばならない。

① 冠詞は省略されるのが原則である。

(但し、不定冠詞がはっきり one の意味をもつ場合は省略できない)

例—Hijacker orders Aeroflot jetliner to go to Finland

② Be 動詞は省略されるのが原則である。

## 例—5 killed in Paris gas-leak explosion

- ③ 現在形は過去の時制をあらわす。

reader に強い印象を与えるため歴史的現在形 (historical present) を使う。

但し、過去の副詞と共に過去形を使ってあれば、相当前に起った事柄を意味する。

- ④ 不定詞は未来をあらわす (原則として)。

意志を示す will, それに can, may も未来をあらわすのに用いられる場合がある。

- ⑤ 過去分詞は受動態をあらわす。

- ⑥ 現在分詞は現在進行形を意味する。

時として、近接未来の状態を示すこともある。

headline の影響が大きいので編集担当者がいろいろと工夫をこらすことになり、注意して研究すれば、大いに興味あるものといえる。

- 次に、lead の役目について述べる。

lead は 5Ws+1H つまり, when, who, where, why and how の要素をできるだけ満たすものでなくてはならない。

従って、lead はニュース・ストーリー全体の中の main topic と most important facts を伝える最も重要なパラグラフである。

lead の中で、どれが subject で、どれが主動詞かが分かれば、リードもニュース・ストーリー全体さえも理解できる。lead のあとに続く部分は、追加的情報ともいえるものに過ぎない。

次のような方法での演習を主張したい。

## EXERCISE :

Find the subject and main verb in each of the following, and answer the questions.

1. LONDON (Reuter)—John Stonehouse, former British cabinet

*minister* who faked his own death by drowning, was freed from jail on *parole* yesterday after serving three years for *theft, fraud* and *deception*.

Subject :

Main Verb :

This story is about :

- a. a drowning
- b. the freeing of a man from jail
- c. a theft

2. JOHANNESBURG (Reuter)—A 20-year-old woman who was to have married her step-grandfather in Johannesburg Friday was told by a *magistrate* a few minutes before the ceremony that the marriage was *illegal*.

Subject :

Main Verb :

This story is about :

- a. a marriage
- b. a magistrate's decision
- c. an illegal ceremony

また、*vocabulary* を増やすための部分と “*lead*” をよく理解しているかどうかを確かめる lead paragraph の研究には、次のような方法が好ましい。

記事 (article) の例

News Services

OTTAWA—The Supreme Court of Canada yesterday unanimously overturned an injunction barring Chantal Daigle from having an abortion.

But it came too late to make any difference to Daigle—she already made her own ruling by having an abortion.

The court learned about Daigle's abortion only hours before making yesterday's ruling.

The nine justices—who had returned from their vacation for the emergency session—struck down the Quebec court injunction obtained by Jean-Guy Tremblay, Daigle's ex-boyfriend.

The ruling was almost anticlimactic after Daniel Bedard, Daigle’s lawyer, told the courtroom that his client had already had the abortion.

The court gave no immediate reasons for the decision, saying they would be issued later.

Daigle, a 21-year-old former secretary, was in seclusion and unavailable for comment.

She was thought to be in her 22nd or 23rd week of pregnancy —too late to have an abortion performed in Quebec. However, abortions are performed in some areas of the U.S. until the 24th week.

Quebec Justice Minister Gil Remillard told reporters Daigle might have had her abortion a week ago.

“I was told by Quebec provincial police ... that there are good reasons to believe that Madame Daigle had an abortion a week ago,” he said.

He would not say where Daigle had the abortion.

Having an abortion before the court rendered a decision could make Daigle liable to a charge of contempt of court, which, carries a maximum \$ 50,000 fine and a maximum two years in prison.

The news of the abortion angered Tremblay, 25, who learned of it while sitting in the court.

“She just killed my child,” he told reporters, his voice breaking.

VOCABULARY

unanimously(adv)\_\_\_\_\_ injunction\_\_\_\_\_ struck down\_\_\_\_\_ (unanimous)  
 overturned \_\_\_\_\_ barring \_\_\_\_\_ rendered a decision \_\_\_\_\_  
 liable to \_\_\_\_\_  
 contempt of court \_\_\_\_\_

LEAD PARAGRAPH

Subject \_\_\_\_\_ verb \_\_\_\_\_ adverb (HOW) \_\_\_\_\_  
 Object (what) \_\_\_\_\_

各記事 (article) について 5Ws+1H を見出す演習を行う。その際、下に示したようなものを使用する。こうして、多くの記事に親しんでいく方法によって、大いに新聞英語を楽しみながら学ぶことが大切である。

GETTING THE FACTS

	Article 1	Article 2	Article 3
STORY (HEADLINE)			
WHO?			
WHEN?			
WHERE?			
WHAT?			
WHY? (OR HOW)			

- 英字新聞の記事構成のうち、“body” (本体) の部分については、記者が重要度が大きいと思うことから書き進められる。つまり、逆ピラミッド型になっている。これは、もし、突発ニュースが入ってきた場合、逆ピラミッド型の最後のところから順に削り落してもいいようにという配慮からくるものである。
- 英字新聞の editorial (社説) についても、大学上級クラスにおいては、時事問題を扱っている長文に慣れると共に、各種の当面の問題について、その背景を知ることになるので、余裕がある限り、とり上げていくべきである。

Exposition (解説), Argumentation (議論), Persuasion (説得) などがあり、学生に興味のあるものから選んでいくことができる。

1990年8月16日(木)の the Japan Times の editorial は、次に紹介する興味あるものであった。東京での夏の“vacance”について考えさせられる好材料である。editorial の活用を主張したい。

一つの例を示す。

## EDITORIAL

# Looking for Tokyo; finding Paris

**J**apan's ancient capitals are modeled on the great cities of imperial China. Parts of Tokyo's Marunouchi and Ginza districts attempt to replicate Victorian London. Shinjuku's serried ranks of skyscrapers are a Japanese reprise of the tower-frieze that is modern Manhattan. But for thousands of Tokyoites, the model of what an elegant capital should look like remains Paris.

Tokyo Tower aside, however, it is our suspicion that what is being recreated in the contemporary Tokyo cityscape is not the architectural splendor of the French capital but a quite different Parisian scene: streets of uniformly shuttered shop fronts biting into sun-scorched pavements. Dare we suggest that Japan's latest French import is the "vacance"?

We still have a long way to go before we can indulge in a guilt-free month in the sun in the manner of modern Parisians. But there is little doubt that metropolitan shopkeepers are slowly lengthening the time they stay closed in mid-August. How long did some of us spend yesterday looking

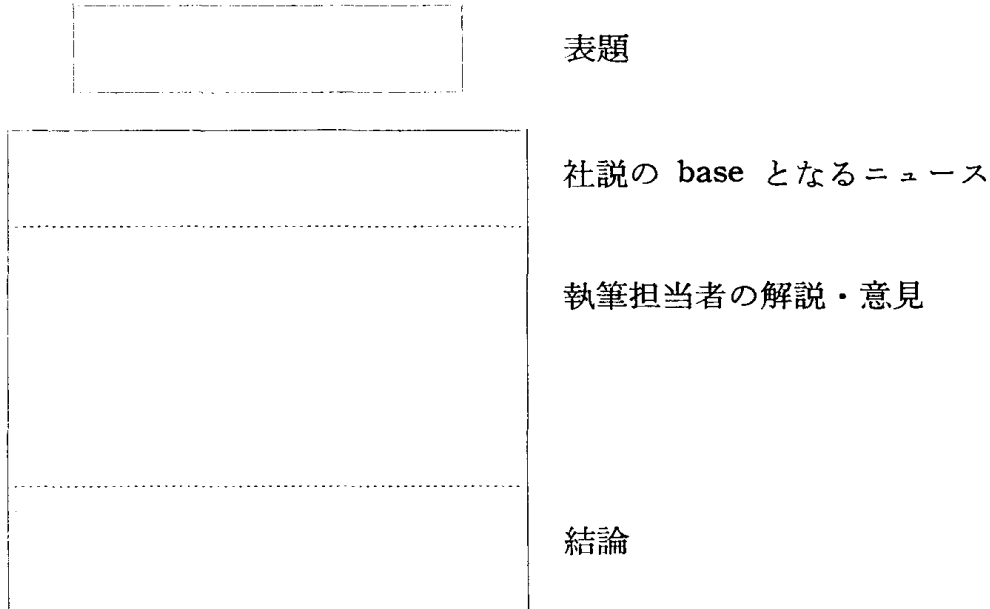
for a coffee shop, facsimile service or restaurant that was open?

Some Tokyoites will argue that the process of three days off becoming four, of five days becoming a week, merely marks a return to the practices of an earlier time when Bon, the Buddhist festival of the dead and the ostensible reason for this week's holiday, was more rigorously observed.

Cynics will note that mass leisure actually encourages us to return home and visit the graves of our ancestors because every place else is so crowded. The net result is we start looking for the conveniences of modern Tokyo and end up coping with the inconveniences of Paris in high summer.

Even the tourists are here. The number of non-Kanto license plates in the city is phenomenal. A great army of young people from outside the capital is at this very moment laying siege to Tokyo's most fashionable boutiques and discos — and, of course, Disneyland. The only compensation for all this may be that we know we imported Disneyland first, even before Paris.

社説の構成は、普通、次のようになっている。



- さて、英字新聞に登場する“広告”からも多くを学び得るのである。実に巧妙な catch-phrase があり、簡単でしかも明瞭でわかりやすいことから英語発想の研究もできる。また、“help wanted”のページからも、学生諸君が研究対象とすべきものが多々あるので、これらを幅広く

活用すべきである。

- さて、新聞英語を活用して、大学生諸君がどう英語の上達を計るかという点について言及してみたい。

第一に vocabulary を増やしていかなければならない。私の主張は、受動的な vocabulary の覚え方にとどまらず、能動的に vocabulary の増大をめざすべきだということである。品詞を調べ、例文や類義語もさがし、その単語を含むセンテンスを構成してみることも必要である。

記事を読んだあとでは、時間のある限り、幅広く vocabulary 研究をしていいのだが、はじめて、ある記事を読む時は、分らない単語があってもその都度、辞書にたよらずに context (文脈) から判断するように努めていくことが大切である。

さらに、英語上達のためには、英英辞典を用い、各単語の説明に使われている表現も覚え、生かして使うようにする。さらに、正しい発音を習得すべきであることは当然である。なお、新聞英語の研究のための辞書には、5万語以上の語数を含むものが好ましい。加えて、時事英語辞典(例えば、時事英語学会編)なども活用すべきである。

前述の如く、未知の単語の意味を推測する読み方を base として、scanning (絞り読み)、skimming (飛ばし読み)、そして close reading (丁寧読み)などを、さらに活用して、学生が素早く、しかも効率よく読みこなす力を習得していくのである。

さて、Immediacy (即刻性)を重視するのが報道であるから、英字新聞表現の中に数多くの特徴が見られるが、これらのうちの特に大切なものを順次のべていくことにしたい。

- 新聞の役目からみれば当然だが、新聞英語は、普通とかなり異なる特徴をもっている。そこで、学生が新聞英語を研究するにあたっては、この特徴を知ることが求められる。

その主なものについて述べていく。

- 官公庁， 声明書， 新聞などの無生物主語が極めて頻繁に使われる。  
All daily newspapers published in Tokyo said ~
- 無生物所有格が極めて多い。  
the world's leading nations
- 名詞が他の名詞を修飾する。  
water pollution control programs
- 首都名は， そこにある政府を意味する。  
Tokyo wants to open diplomatic relations with Beijing
- 地名， 建物などがそこにある官公庁を意味する。  
No. 10 Downing St. はイギリス首相官邸のこと。  
Pentagon はアメリカ国防総省のこと。
- 受身形が極めて多い。  
It is estimated that \$3.5 million will be used exclusively  
for whale research and protection.
- 進行形受身が多用される。  
Large quantities of deadly plutonium oxide are being sent  
by air ……。
- 分離不定詞 (split infinitive) が多用される。  
~ to voluntarily help ~  
~ to mutually understand ~
- 複合動詞がよく使われる。  
tear-gassed  
test-fired
- 補語の前の to be は省略される場合が多い。  
be ordered held  
be known dead
- 婉曲用法としての help が使われる。



— he hopes to help solve the problems —

(help の次に to のないのが米語表現, あるのが英語表現)

- ~ was quoted as saying が多用される。

former Prime Minister Margaret Thatcher was quoted as saying that ……

- 現在分詞 reaching を ~ which have reached の意味で使用する。

Reports reaching the United States tell of rising crisis in the Middle East.

- ハイフンを用いて形容詞をつくる。

(名詞句, 形容詞句, 副詞句, 動詞句, 完全な文などから)

ready-to-wear goods

- 文代用の副詞が報道文を簡潔にし, 多少の不確定要素のある場合に用いられる。

Reportedly=It is reported that ……

allegedly=It is alleged that ……

- 不定詞を強めるための副詞句を用いる。

in an effort to ~

in an endeavor to ~

in a bid to ~

- 報道文中の here は発信地を示す。

~ a government official told foreign correspondents here Monday.

- きまった前置詞を用いる。

despite (=in spite of)

aboard (=on board)

amid (=in the midst of) など

- 現在分詞から転用された前置詞。

regarding (……に関して)

involving (……を含めて)

pending (……までは)

barring (……を除いて)

- 接続詞 that は省略されることが多い。

He pleaded innocent to charges (that) he shot his parents to death.

- 時の不一致

A union spokesman said the union will file for compensation when ~

- 言い換えが多用される。

say を add, reiterate, elaborate, note などに換え, 変化を与える工夫がなされている。

- 独立しているセンテンスを受ける it

(センテンス) ~, it was officially announced Thursday.

(it は同格である。)

- 倒置法を多用してセンテンスの調子を整える。

Included are objects donated to the museum ~

- 名前の次の数字は年齢を意味する。

Mr. John Acutt, 50, the head teacher of ~

- 略語が多用される。

Sen. John Mosedale, R-Ariz, said ~

Sen.=Senator

R-Ariz.=Republican-Arizona

- prefix, suffix を用いて新語をつくる。

an anti-inflation plan (インフレ抑制計画), a detainee (被抑

留者)

- 外来語を多用する。

ラテン語, フランス語が主として多い。

coup d'etat,

status quo,

en route

- 引用符を用いて, 部分的な発言内容を示したり, 本来の意味とやや違うことを示したり, その表現がまだ完全に定着していないことを示したりする。

announcing that President George Bush will deliver a  
“fireside chat” Thursday afternoon on the issue and ~.

- 英字新聞に親しむことによって, 日本人として, どう英文を書くことができるかという点でも研究すべきであるが, 一言にしていえば, “英語は他動詞で書く。”ということになろう。

このように新聞英語の研究・学習から, いい英文を書くための指導にも結びつけていくことができる。

以上, マスコミ英語(放送英語と新聞英語)を大学・短大等での時事英語の授業において活用し, 生き生きした授業を展開することの必要を強く主張するものである。

- 付録: 次に掲載するのはカナダの the University of British Columbia の新聞学科の授業において筆者が実際にメモしたものである。新聞記事理解のための研究に使われているものだが, 参考になると思うので紹介しておく。

Name and date of newspaper :

I. Why did you choose this article?

II. Summarize the article IN YOUR OWN WORDS (main ideas only)

III. Did you learn any new vocabulary? phrases? idioms?

1. \_\_\_\_\_ means \_\_\_\_\_
2. \_\_\_\_\_ means \_\_\_\_\_
3. \_\_\_\_\_ means \_\_\_\_\_
4. \_\_\_\_\_ means \_\_\_\_\_
5. \_\_\_\_\_ means \_\_\_\_\_
6. \_\_\_\_\_ means \_\_\_\_\_

IV. What new fact(s) or information did you learn from this article?

V. What is your comment or opinion?

(TERUAKI MANABE)